

年間第33主日

福音朗読 ルカ 21・5-19

2022.11.13

カトリック高円寺教会

主任司祭 高木健次神父

今日の福音では、イエス様が様々な、いろんな災難、自然の災害や、イエスに従おうとする者たちに降りかかる迫害であるとか、そういうことが起こると語られる。そんなお話でした。まとめて言えば、いろんな大変なことが起こるし、また、それを「わたしが解決してあげますよ」って言うような人も現れてくるが、そういうことに右往左往して、すがり付いたり、あるいは、大変なことが起こる、そのことに慌てふためいて自分を見失わないように、というお話だったような気がします。

イエス様が災いが起こらないように災いを取り除いてくださるのではない、でもそれを乗り越えていくことができる力をわたしたちに与えてくださるといふ、そこに信頼しなさいっていう励ましかったように思います。

いろんな災難一つひとつに対処する、あるいは一つひとつを取り除くのではなくて、そういうものがどんなことが起こっても乗り越えることができる、その強さは何から来るのか。それは一人ひとりが、自分が何者であるのか、今風の言葉を使えば自分のアイデンティティーですね、自分が何者であるのかを知っている、その時にわたしたちは強いのではないかと思います。

イエス様がわたしたちに教えてくれた、一人ひとりが何者であるのかっていうのは、神の子であるということです。神の子であるとは、わたしたちの存在価値、あるいは尊厳はこの地上のどんなことにも依存しないってことです。そのことを確信するとき、わたしたちは、自分の中にどんな出来事をも乗り越え、そして適切に判断することができる力の源を見いだすことができるのではないのでしょうか。自分自身が何者であるかを知らない人は、いろんな周りの状況に委ねようとする。上手くいっているとか、良いものを持っているとか、あるいは、周りの人から評価されるか評価されないかということの中で自分を見出そうとするので、自ずと周りのいろいろな出来事に振り回されるということになります。でも、自分自身を知っている者は基準が自分の中にあるし、更には、それが神様に繋がっているんだ、自分の中に力があるんだということを知っている者は、忍耐を持ち、神様の計らいを待つことができるというわけです。

今日、七五三の祝福が後であります。この子どもたちの祝福を願うときに、もちろんいろんな大変な出来事に出会わないに越したことはない。しかし、お父さんお母さんにしろ、おじいちゃんおばあちゃんにしろ、教会にしろ、この子たちのいろんな災いをすべて取り除くことはできないし、またすべて取り除くってというのは本来ではない。神様がお与えになるものはむしろ受け取っていくことができるようにする。そのためには、この一人ひとりが自分が何であるのか、いろんな周りのテクニックとか知識を身に付ける前に自分自身がかけがえのない神様からの特別な存在として与えられている者なんだ、だから自分の大切さってというのは何ができるとか、周りの人と比べてどうか、そのようなものには依存してないんだってという根本的な、自分が何者であるのかの理解を得ることが大切なのではないのでしょうか。それが信仰を通してわたしたちは頂くことができる、どんなことも乗り越えることができる、わたしたちの中にイエス様が与えてくださる本当の意味での強さです。子どもたちだけでなく、わたしたち自身も何度も何度も信仰を通して、そしてイエス様に出会い直すことを通して、イエス様が与えてくださっているわたしたちの中にある本当の神の力に出会っていくのだと思います。そのようにして、本当に社会的にも、また自分の一人ひとりの人生においても、いろんなことが起こる、そのことに打倒されることのない者となる。

わたしたちの信仰にとって最もいけないことは、絶望するということです。どんなことの中にも神様の計らいがあり、そして希望することができるのだという、信仰の中心である、それを支える土台である一人ひとりが神の子なんだという、イエス様がご自分の生涯を通して示してくださった大切なこと、真理を受け取ることができますように、お互いのために祈りながらこのごミサをお捧げしましょう。

そして、また、今日は「貧しい人のための世界祈願日」。かけがえのない存在は自分だけではない、すべての人なんだ、お互い同士も、ということですね。ということをお互いに大切にしようということで、わたしたちは自分の大切さにもまた気付かされる。そして、人間同士で、神様が望んでいらっしゃる互いの神の子としての尊厳を、助け合いそして見出す、支え合う、そのような者でありますように、わたしたち自身のそれぞれの歩みもそうだし、そして人類全体の歩みの中に神様の導きを見出すことができるように「わたしたちの目を開いてください」、その思いでこのごミサをお捧げしたいと思います。

---

ミサ説教はカトリック高円寺教会ホームページの「ミサ説教」のページにも掲載されています。

PC <http://www.koenji-catholic.jp/cgi-bin/wiki/wiki.cgi>

携帯 <http://www.koenji-catholic.jp/mobile/>